

使途透明化へ向け 領収書、請求なし閲覧へ

明石市議会

た領収書などの書類を閲覧できるよつにすることを決めた。政活費の使途をより透明化することが目的。

神戸市議会などで政務活動費（政活費）の不適切な支出があったことを受け、明石市議会は来年8月から、情報公開請求をしなくとも収支報告書に添付されが公開されていたが、領収書などは今後決める。

政務活動費

神戸市議会

神戸市議会の会派「自民党神戸」が政務活動費（政活費）から裏金を捻出していた問題を受け、無所属を含む市議会全9会派に政活費の交付方法などについてアンケートを行っていた市民団体「神戸再生フォーラム」（同市灘区）は20日、アンケート結果を発表した。6会派から回答があったが、自民党など3会派は「どのような目的で使われるか分からない」と結果の公表を拒否した。

市民団体アンケート結果

3会派、公表を拒否

同団体は9月8日、政活費の意義や使途範囲、額の妥当性などについて各会派にアンケートを依頼していた。

その結果、「全支出に活動報告書の提出を義務づけ、ネット公開が必要」（新社会党）、「調査委託は議長に計画書を事前提出して承認を得るべきだ」（神戸志民党）などの回答があったが、自民党、公明党、民主こうべの3会派は記者会見などで内容を公開することを拒否した。一方、維新の党・民主党、自民党神戸などは回答がなかったという。

同団体はアンケートの結果を可能な範囲でホームページに公開する予定。高田富三事務局長は「公開を拒むのは理解できず残念だ」と話した。